

新範學  
校編輯

日本地誌略

四卷

松井吉太郎持

T1A:

2E

Sh 31

師範學校編輯

# 日本地誌略

明治十年  
三月

文部省刊行

日本地誌略卷之四

北海道 十一國

渡島國

三面ハ、海ニ瀕シ、北ハ、東部、膽振國、及西部、後志國ニ接ス、南ハ海ヲ隔テ、東山道、陸奥國ト相對ス、其最近キ處ハ、六七里ニ過キズ沿海ノ地、凡九十  
三里ニシテ、津輕、福島、上磯、龜田、茅部、檜山、爾志、  
七郡アリ、

全國、海ヲ東西南ニ受クルヲ以テ、其地勢モ亦、三  
面ニ開ケタリ、南岸ハ、岬灣ノ出入、一ナラズシテ、

箱館港中央ノ灣ニ在リ、西ヲ白神岬ト云ヒ、東ヲ  
惠山岬ト云フ、其間、舟路相距ルコト、三十餘里、惠  
山岬ハ、陸奥ノ藤石岬ト相對シ、白神岬ハ、陸奥ノ  
龍飛岬ト相對ス、龍飛岬ヨリ白神岬ニ至ルマデ、  
其間潮汐險惡ナルヲ以テ、舟人呼ビテ中潮ト云  
フ、世ニ三汐ノ險ト稱スル者は是ナリ、

白神岬ヨリ、根部田岬ニ至リ、海水一灣ヲ成ス、是  
ヲ福山港トス、根部田岬ヨリ黒走岬ニ至ルマデ、  
海水亦一灣ヲ成ス、即西岸ナリ、灣中ニ、江刺港アリ、  
福山箱館ト、皆泊舟ニ便ナリ、因リテ、稱シテ、三

港ト云フ、江刺港ノ北ヲ、熊石トス、一好漁場タリ、  
黒走岬ヨリ北ハ、往時土人ノ住スル所ナルヲ以  
テ、呼ビテ、西蝦夷地ト云フ、西部或ハ西地ト稱ス  
ル者、即是ナリ、

惠山岬ヨリ、東ハ、沙岸一帯、明神岬ニ連ル、明神岬  
ハ、膽振國ノ江巴岬ト相對シテ、海水ヲ扼スルコ  
ト、囊ヲ括ルカ如シ、其間、舟路僅ニ七里ニ過ギズ、  
潮汐東ヨリ入リテ、一大灣ヲ成ス、是ヲ内浦ト名  
ヅク、即茅部郡ニシテ、灣口ノ南岸ヲ、砂原トス、其  
他、小安戸井尻岸内、尾扎部、樺法華、白尻、熊泊、鹿部

西 館



掛瀨森尾白内鷺木落部  
等ノ地アリ、稱シテ六箇  
場所ト云フ、皆好漁場ナ  
リ、  
國中ノ山脈ハ、北境ヨリ  
起リ、直ニ南ニ延キ、一折  
シテ東ニ走ル者ハ、内浦  
大川諸岳トナリ、惠山岬  
ニ至リテ極ル、西ニ赴ク  
者ハ佐々千軒諸山トナ

リ、知内岳ニ至リ、分レテ  
兩岐トナリテ、海ニ入ル、  
一ハ、即白神岬ニシテ、一  
ヲ矢越岬トス、内浦岳ハ、  
一名ヲ駒岳ト云フ、惠山  
ト共ニ噴火山タリ、故ヲ  
以テ、東岸ノ地處々ニ温  
泉多クシテ、北境ノ諸山、  
其最大ナル者ヲ見、黒  
瀧烏帽子諸岳トス、

諸川皆源ヲ此山脉ヨリ發シ、分流シテ、三面ノ海ニ入ル、其南海ニ入ル者ハ、箱館港ヨリ以東ニ、鹽泊、湯野二川アリテ、港中ニ注ク者ヲ、有川トス、此ヨリ西ニハ、茂邊地、泉澤、木子内、知内等ノ數川アリ、其中知内川最大ナリ、東岸ノ地ニハ、河汲、落部、野田老ノ三川ヲ大ナリトシテ、其他ハ、細流ノミ、西岸ノ地モ亦細流多クシテ、見日、泊、乙部、大鴨手、小鴨手ノ五川較大ナリ、内浦岳ノ西南ノ麓ニ、大沼、小沼ノ兩湖アリ、大沼ノ水流レテ東海ニ注ク、此北岸ニ、温泉アリ、

三港中、其最盛ナルヲ、箱館トス、海水深ク、陸地ニ入リテ、箱館山、其東南ヲ擁ス、是ヲ以テ、風ノ順逆ニ管セズ、四時共ニ船艦ヲ容ルベシ、安政六年、外國ト互市ヲ開クニ當リ、此地、及武藏ノ横濱、攝津ノ兵庫、肥前ノ長崎、越後ノ新潟ヲ以テ、其場トシ、稱シテ五港ト云フ、是ヨリ以來、街市日ニ繁盛ニシテ、各國ノ商館、其間ニ屹立シ、全道中第一ノ港タリ、江刺ハ、其盛ナルコト、箱館ニ及バズト雖、鷗島アリテ、港口ニ横タハリ、以テ風濤ヲ避クルニ足ル、故ニ亦泊舟ニ便ナ

リ、福山ハ、舊松前藩ノ城下タリ、故ニ戸口蕃息、亦佳港ナリ、

物産ハ、金、銀、銅、及、硫黃、牛、馬、鮭、鱒、大口魚、青魚、鰯、干海鼠、乾鮑、昆布、和布等ナリ、

後志國

東ハ、膽振ニ界シ、南ハ、渡島ニ連リ、北隅ハ、石狩ニ接シテ、西北ハ、海ニ瀕スルコト、凡六十四里、久遠、奥尻、太櫓、瀬棚、島牧、壽都、歌棄、磯谷、岩内、古宇、積丹、美國、古平、餘市、忍路、高島、小樽ノ十七郡アリ、全國、東西ハ狹ク、南北ハ長シ、後志川東北ヨリ來

リテ、地勢ヲ中分シ、西南ニ流レテ、海ニ入ル、是ヲ以テ山脈モ亦、川ノ南北ヲ分チ、北ハ石狩ヲ限リ、南ハ、膽振ヲ遮リテ、渡島ニ連ル、北境ハ、山岳、其最高キ者ヲ、與市岳トス、岳ノ東ニ和都加多沙登アリテ、膽振ニ跨リ、岳西ニ、主摩登

北海道後志國小樽圖



アリテ、石狩ニ連ル、其脈分レテ兩岐トナリ、岩内  
川ヲ夾ミテ西南ニ走ル、其川北ニ綿互セル者ハ  
惠直、古平、美國、古宇積丹、核内諸岳トナリ、御神崎  
ニ至リテ盡ク、其川南ニ、蜿蜒タル者ハ千勢根尻  
巖登、贅志内諸岳トナリ、雷電崎ニ至リテ極レリ、  
巖登岳ニハ、山中ニ一湖アリ、其水流レテ後志川  
ニ入ル、

南境ノ山岳ハ其脈ヲ膽振ノ後方羊蹄山ヨリ發  
シ、直ニ南ニ走リ、勇拉、目梨、菊場、太櫓諸岳トナリ、  
テ、渡島ノ黒瀧岳ニ接ス、海岸ニハ太田、奈部、天狗

諸山アリテ、海上ニ峙ツ者ヲ、奥尻島トス、周廻十  
四里半島中ニ鼠多シ、

海濱ハ岬灣出入シテ、御神崎國ノ中央ニ突出ス、  
其北ハ即積丹崎トナリ、積丹崎ヨリ北ハ、地勢皆北  
海ニ面シ、御神崎ヨリ南ハ、地勢皆西海ニ臨ミ、其  
間ニ釧路、雷電等ノ諸岬アリ、  
後志川ハ、全道五大河ノ一ニ居リ、源ヲ石狩ノ札  
幌岳ト膽振ノ後方羊蹄山ト、間ヨリ發シ、諸溪  
澗ヲ併セ西流スルコト、二十餘里ニレテ、磯谷浦  
ニ至リ海ニ入ル、



炭山圖



後志、岩内、南ニハ、珠露

川アリテ、其中珠露年別

太櫓別ノ三川ハ、膽振ノ

山間ヨリ發ス、源遠キヲ

以テノ故ニ較大ナリ、後

志川ヨリ北ニハ、岩内、尻

深、古宇、美國別、古平、與市

小樽内諸川アリテ、尻深

古宇、美國別、與市ノ四川

ヲ、轉大ナリトス、

國中諸邑、其盛ナルハ、小

樽内、岩内二港ニシテ、岩

内港ハ、岩内川ノ口ニ當

ル、近時、其山中ニ石炭坑

ヲ開タルヲ以テ、鐵道ヲ

通シ、運輸ニ便ナリ、故ニ

漸富、炭ヲ致ス、小樽内ハ

其盛ナルコト、岩内港ニ

及ハスト雖、第一、好漁



場タリ故ニ夏秋ノ間ハ、舟船常ニ輻湊ス、  
物産ハ、石炭ヲ最トス、砂金、金、銀、硫黄、コレニ亞グ、  
熊鷹、海獸、虎、斑竹、厚朴、雜木、香草、海草、昆布、鮭、鱒、青  
魚、大口魚、鰻、海鼠等ナリ、

### 石狩國

東ハ、十勝ニ接シ、南ハ、日高、膽振、後志ニ界ス、北ハ  
天鹽、北見ニ連リテ、西ハ、海ニ瀕スルコト、僅ニ二  
十餘里、石狩、札、網、夕、張、樺、戸、空、知、上、川、雨、龍、厚、田、濱  
益ノ九郡アリ、

全道中ノ大國ニシテ、中央ハ、原野遠ク亘ルコト

四五十里、土壤肥沃ナリ、東北ニハ、石狩、岳、高ク聳  
エテ、十勝ノ十勝、岳、北見ノ千登、蟹、牛、岳、天鹽ノ天  
鹽、岳ト相連ル、是全道山脈ノ發スル所ニシテ、其  
十勝、岳ヨリ、東南ニ起伏スル者ハ、夕張、札、網、諸、岳  
トナリ、遠ク膽振ノ後方羊蹄山ニ亘ル、即東西部  
ノ境タリ、其天鹽、岳ヨリ西南ニ延亘スル者ハ、天  
鹽ヲ畫リテ、黃金、阿、曾、岩、登、諸、山トナリ、海岸ニ峙  
テリ、

石狩川ハ、源ヲ石狩、岳ト十勝、岳トノ間ヨリ發シ、  
留邊、蔡、愛、別、筑、別、日、枝、雨、龍、空、知、江、別、札、網、等ノ諸

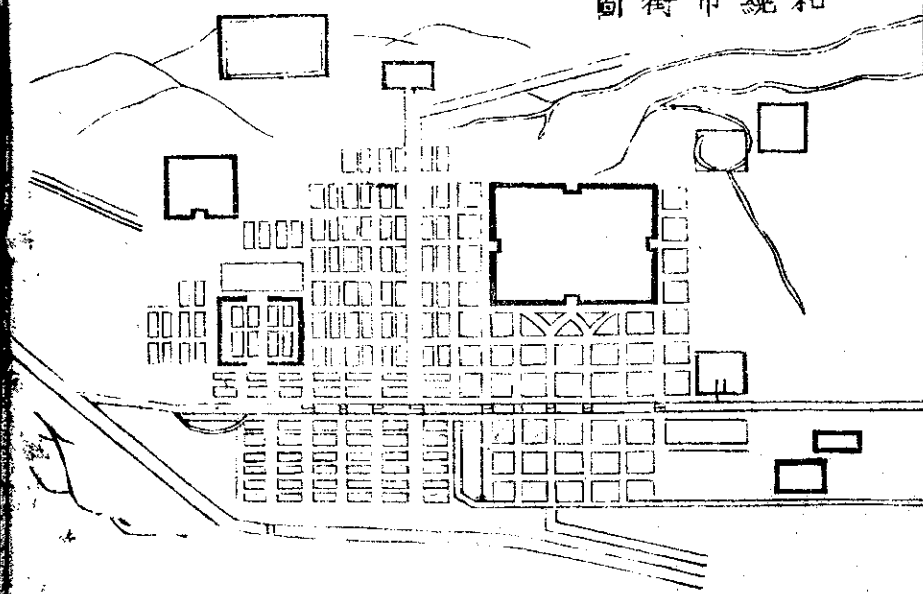
川ヲ併セ、國中ヲ横絶スルコト、百餘里ニシテ海ニ入ル、五大河中、其流最大ナルヲ以テ、土人コレヲ西父川ト云フ、

留邊藥川ハ、千登蟹牛岳ノ麓ヨリ來リ、愛別川ハ、天鹽ノ境ヨリ發ス、十勝石狩兩岳ノ南ヨリ出ヅルヲ、筑別、日枝ノ兩川トス、雨龍川ハ、愛別川ノ西北ヨリ來リ、空知川ハ、十勝ノ境ヨリ出ヅ、此二川諸流ニ比スレハ、較大ナリ、江別川ハ、其源ヲ夕張岳ヨリ發シ、夕張川ト稱ス、丹根、良運兩湖ノ水ヲ併セテ、膽振ノ千歳川ト合シ、石狩川ニ入ル、札緹

川ハ、札緹岳ヨリ出デ、津石狩ニ至ル、諸川多クハ北流シテ、其南ニ赴ク者ハ、獨雨龍川ノミ、丹根湖ハ、長一里餘ニシテ、廣僅ニ六七町ナリ、良運湖ハ、周廻七里アリ、兩湖相距ルコト二里、湖中ニ蘆荻多シ、

札緹ハ、開拓使廳ノ在ル所ニシテ、石狩川ノ南岸ニ瀕シ、海ヲ距ルコト、三里ニ過ギズ、數年以來、街市ヲ建テ、人民ヲ遷シ、山道ヲ開キテ、渡島ノ箱館ニ達スルコト、凡七十里、更ニ傳信局ヲ設ケテ、箱館及後志ノ小樽、膽振ノ室蘭ニ通ズ、

北鑑市街圖



是ヲ以テ、其地年々  
 ヒテ富庶トナシ、  
 物産ハ其盛ナル者ヲ、石  
 狩川ノ鮭、鱒トス、青魚、海  
 鼠及鰻ハ、厚田、濱益ヨリ  
 出ヅ、其他海獸、海草、香藁、  
 雜木、鹿、熊、鷹羽等ニテ、  
 濱益ニ砂金山アリ、石狩  
 川ヨリハ、多ク潜龍鯨ヲ  
 出ダス、

天鹽國

東南ハ、石狩ニ接シ、北ハ北見ニ界シテ、西ハ海ニ  
 瀕スルコト、凡四十五里、増毛、留萌、苫前、天鹽、中川  
 上川ノ六郡アリ、  
 天鹽岳ハ、東ニ峙チテ、高峻ナルコト、十勝ノ十勝  
 岳ト、相伯仲ス、其脈天鹽川ヲ夾ミテ、南北ニ岐ル、  
 北ニ趨ク者ハ、北見ヲ限リ、海ニ至リテ盡ク、其間  
 ニ譽手鹽、散鮎、枝姫、遠銀、藻尻、奇屯斗ノ諸岳アリ、  
 テ、南ニ延ク者ハ、十勝ノ雨龍郡ヲ擁ミ、千舟、牛平  
 縄田子、汁取、縄尻、爾南、彌諸干別、石穂ノ諸岳トト

リ、海岸ハ峯巒重疊シテ、平行ノ地無ク、其中小布伊登、最險ナリ、

天鹽川モ亦、五大河ノ一ナリ、源ヲ天鹽岳ヨリ發シ、上川、中川兩郡ヲ過キテ、南北山間ノ溪澗ヲ併セ、西流スルコト、凡百五十里ニシテ、海ニ入ル、其大石狩川ニ亞クヲ以テ、土人呼ビテ、西母川ト云ス、川上處々ニ湖沼多ク、荏葦叢生ス、其他ノ川流ハ、諸千別、奴布紗、増毛郡ニ於ケル、留萌、緒減別、留萌郡ニ於ケルガ如キ、較大ナル者ニシテ、昔前郡ニハ、古丹別、羽幌、竹別、茂森別、風

連別等アリ、天鹽郡ニハ、宇遠別アリ、皆源ヲ東境ノ山間ヨリ發シ、紆餘曲折シテ、西海ニ入ル、海瀕ハ、小布伊岬ヨリ北見ノ境ニ至ルマデ、懸崖斗絶シテ、淺沙遠ク連リ、風濤險惡ナルヲ以テ、留萌港ヲ除クノ外ハ、舟ヲ泊スベキノ地無シ、唯幌泊、幌別ノ二浦アリテ、僅ニ小船ヲ容ル、ニ足ルノミ、海上ニハ、燒尻、手賣ノ二島アリ、皆周廻三里ニ近シ、

物産ハ、鮭、鱒、青魚、大口魚、雜魚、海鼠、昆布等ニシテ、山中ヨリ、沙金、沙鐵、樅、厚朴、香蕈、熊鷹羽ノ類ヲ出

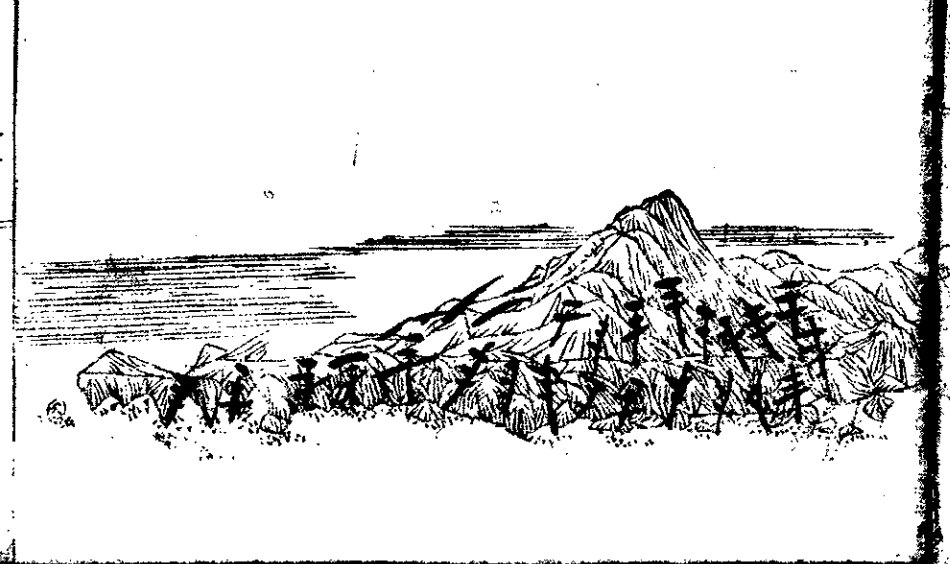
タス、

北見國

東ハ根室ニ接シ、西ハ天鹽ニ界ス、南ハ釧路十勝  
 石狩ニ隣リテ、北ハ海ニ瀕スルコト、凡百餘里、宗  
 谷、枝幸、紋別、常呂、網走、斜里、利尻、禮文ノ八郡アリ  
 全國層巒重嶺、其後ヲ擁レテ、前ヲ阿哥斯科海ト  
 ス、西北ノ崎ヲ宗谷ト云ヒ、東北ノ崎ヲ知床ト云  
 ス、其間一大灣ヲ成シテ、野捕、千勝、布御神等ノ諸  
 岬アリト雖、率平沙遠ク連レリ、土人コレヲ北海  
 岸ト稱ス、

地勢狹長、西北ヨリ東北  
 ニ連リテ、中間ノ天鹽、石  
 狩、十勝ノ三國ト相接ス  
 ル所ヲ較廣ントス、千登  
 蟹牛岳及上部三計登岳  
 高ク境上ニ峙チテ、其脈  
 直ニ北ニ赴ク者ハ千瀨  
 登、沼來牛、岩乳、羊蹄、登諸  
 山トナリ、上部三計登岳  
 ヨリ一折シテ、東北ニ互

知床岬圖



十二  
 六  
 八

ル者ハ、神尻斜里茶々登硫黄峴内宇布伊諸岳ト  
ナリ、海上ニ突出スルコト十五里、其端ハ即知床  
崎ナリ、

網走川ハ源ヲ釧路ノ阿寒岳ノ北ヨリ發シ、且汲  
日鯤ニ萬別等ノ諸水ヲ合セ、北流シテ網走湖ト  
ナリ、海ニ入ル、是國中ニ在リテ、其最大ナル者ニ  
シテ、コレニ亞グヲ常呂川トス、其源ハ上部三計  
登岳ヨリ出デ、郡中ノ諸水ヲ合セ、北流シテ、海  
ニ入ル、兩川ノ間ハ、野捕崎ヨリ數里ノ西ヲ、千勝  
布崎トス、此崎ヲ夾ミテ海ニ入ル者ハ、西ニ諸骨

川アリ、東ニ、勇沸川アリ、皆源ヲ千登蟹牛岳ヨリ  
發ス、其他烏骨内透別、孟別、斜里ノ諸川アリト雖  
皆細流ニシテ、河口ハ、沙石梗塞シ、舟ヲ容ルヘカ  
ラズ、

宗谷ハ、泊舟ノ地ニシテ、東北ヲ紗縫崎ト云ヒ、西  
南ヲ、納登狹牛崎ト云フ、其間一灣ヲナシ、中央ヲ  
滿潮浦ト云フ、岸上ニ朱文良運ノ兩湖アリテ、其  
水相通ズ、漁時ニ當リテハ、商船輻湊シテ、頗繁盛  
ナリ、納登狹牛崎ヨリ西南ノ海上ニ、禮文、利尻ノ  
二島アリ、周廻共ニ十五六里、利尻島ハ、山高クシ

テ、禮文島ニハ、茂尻湖アリ、二島各一郡タリ、紗織  
崎ヨリ、魯西亞ノ樺太島ニ至ルマデ、舟路十八里  
ニシテ、潮汐東ニ流ル、コト甚急ナリ、舟人其險  
惡ナル所ヲ數ヘテ、宗谷ノ七潮ト稱ス、  
國中、湖沼多クシテ、網走、遠淵、兩湖ヲ最大ナリト  
ス、遠淵湖ハ、周廻十餘里、其水海潮ト、僅一線ソ  
沙路ヲ隔ツルノミ、兩湖ノ間ニ、野捕湖アリテ、兩  
湖ニ比スレバ、較小ナリ、其他、藻琴、遠留、年別、猿拂  
等ノ數湖アリト雖、皆甚大ナラズ、  
物産ハ、鮭、鱒、青魚、人口魚、鰯、海扇、海鼠、水貂、熊、香蕈

樺材等ニシテ、海濱ニハ、沙鐵多ク、宗谷、斜里、兩郡  
ニ牧場アリ、

以上五國ヲ西部トス、渡島ノ根部田岬ヨリ  
起リテ北見ノ知床崎ニ至ル、其間、沿海ノ地  
凡二百三十五里アリ、

### 膽振國

東ハ日高ニ接シ、北ハ石狩ニ連リ、西ハ後志ト連  
山ヲ以テ界トシ、南ハ渡島ト一嶺ヲ隔リ、沿海ノ  
地、凡六十五里、山越、玄田、有珠、室蘭、幌別、白老、勇拂  
千歲ノ八郡アリ、



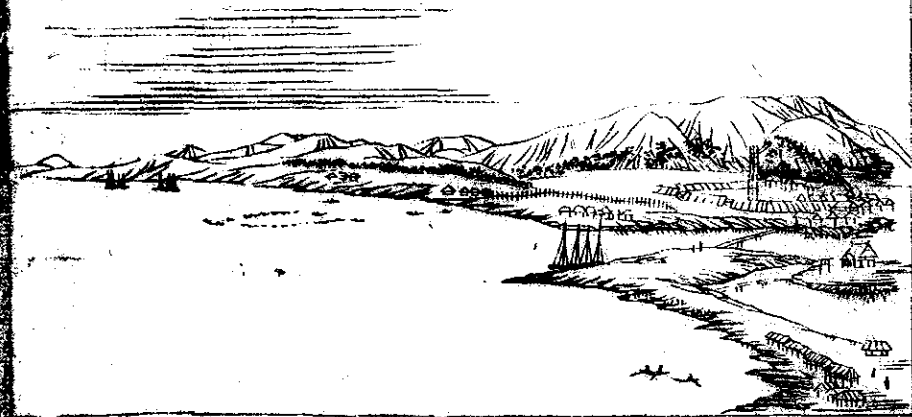
地勢彎曲シテ海水遠ク陸地ニ入り、一大灣ヲナ  
ス者、卽内浦ニシテ、江巴岬其東ニ斗出シ、渡島ノ  
明神岬ト相對ス、灣内鰐鰯獸多シ、土人、一月ヨリ、  
五月ニ至ルマデ、晴和ノ日ヲ待ち、出デ、コレヲ  
捕テ、其大ナル者ハ五六尺餘アリ、江巴岬ヨリ東  
ハ、大洋ヲ南ニ受クルヲ以テ、氣候殊ニ暖ニシテ、  
平沙遠ク連リ、土壤肥沃ナリ、

國中山岳、其最高キ者ヲ、後方羊蹄山トス、形駿河  
ノ富士山ニ似タルヲ以テ、是ヲ蝦夷富士ト云フ、  
齊明天皇ノ時、安倍比良夫ノ政所ヲ置キタリシ

ハ、卽此地ナリト云ヘリ、山ニ雌雄兩岳アリテ、其  
脈雌岳ヨリ西南ニ延ク者ハ、昆保、蟹寒、登勇、羅浮  
諸岳トナリテ、後志ノ堺ヲ限リ、其脈雄岳ヨリ東  
北ニ互ル者ハ、白老、一夜登、江庭、登諸岳トナリテ、  
石狩ノ界ニ連レリ、

海岸諸山、其最高キ者ヲ、白嶽トス、内浦ヲ隔テ、  
渡島ノ駒岳ト遙ニ相望ム、沼振別、垂舞二岳ト、共  
ニ噴火山ニレテ、山上常ニ硫網ヲ噴キ、冬時ニ至  
レバ、殊ニ多シ、白嶽ヨリ南ニハ、鯤内、賤、葺、禮、文、華  
千布、登、良、志諸岳アリ、白嶽ヨリ北ニハ、射、鞠、鞠、生

垂舞岳圖



室蘭阿曾岩諸岳アリ、  
 溪澗源ヲ後方羊蹄山及  
 昆保岳ヨリ發スル者ハ、  
 後志川ニシテ、賤笥峠ノ  
 西ヨリ出ヅル者ヲ珠露  
 川トス、年別川モ亦、蟹寒  
 登岳ノ麓ヨリ出ヅ、此三  
 川ハ皆西流シテ、後志ニ  
 入ル、其中、最大ナル者ハ、  
 後志川ナリ、

諸川ノ東流シテ、較大ナル者ハ、勇羅浮、於砂萬部、  
 小吹石、小猿別等ナリ、勇羅浮川ハ、勇羅浮岳ト、後  
 志ノ太櫓岳ヨリ發ス、上流ニハ、温泉及鉛山アリ、  
 於砂萬部川ハ、蟹寒登岳ヨリ來リ、小吹石川ハ、昆  
 保岳ノ南ヨリ出デ、小猿別川ハ、扎幌岳ヨリ發  
 シ、皆内浦ニ注グ、沿岸ノ地、南ハ、渡島ノ六箇場所  
 ニ連リ、原野遠ク闊ク、村里相望ム、北ハ、禮文華峰  
 ヨリ、其路漸險ニシテ、室蘭ニ至ル、室蘭ト、灣ヲ隔  
 テ、相對スルハ、即江巴岬ナリ、  
 江巴岬ヨリ東ハ、日高ノ境ニ至ルマデ、地勢平坦

ニレテ、沙濱遠ク連リ、諸川皆源ヲ北山ヨリ發シ、南流シテ、海ニ入ル、鯤別川ハ、阿魯岩岳ヨリ來リ、奴振別川ハ、奴振岳ヨリ出デ、數字川ハ、數字岳ヨリ發ス、其他、白老川ノ白老岳ヨリ出デ、蛇體、兩川ハ、垂舞岳ヨリ出ヅルガ如キハ、其源甚遠カラザルヲ以テ、合スル所ノ溪澗モ、亦多カラズ、獨勇拂、阿圖馬、六皮三川ハ、諸水皆山間ヨリ來リ合シテ、其流較大ナリ、

湖沼ハ、支骨湖ヲ最大ナリトス、南北六里、東西四里、其水東ニ流レテ數處ノ瀑布トナリ、阿扎湖ニ入ル、阿扎湖ハ、石狩ニ跨リ、亦一大湖タリ、有珠湖ハ、周廻凡十三里餘、湖中ニ四小島アリテ湖水冬時ニ氷ヲ結フコト少シ、其他履足、宇津等ノ數湖アリト雖、皆小ナリ、

國中ノ漁場ハ、有珠、室蘭、勇拂ノ三港ヲ最トス、勇拂港ハ、後ニ垂舞岳アリテ、海濱ハ地勢平行、戸口繁息シテ、夏秋ノ際、商船輻湊ス、室蘭港ハ、江巴岬、其東ニ斗出シテ、海水灣入シ、終歲氷ヲ結バズ、呼ビテ白鳥灣ト云フ、灣口ニ大黒、辨天ノ二島並立スルヲ以テ、風濤ノ患無ク、渡島ノ

砂原港ト相對シ、箱館ヨリ水程四十四里、石狩ノ札幌ヨリ陸路二十七里、官道ノ要衝ニ中ルヲ以テ東西兩部ノ運輸、皆此港ニ管セザル者無ク其盛ナルコト、東部ニ冠タリ、有珠港ハ、白嶽ノ下ニ在リ、海水陸地ニ入リ、一小灣ヲナシ、灣口ハ、危礁亂石簇立シテ風濤ニ禦クニ足ル、故ニ亦泊舟ニ便ナリ、

物産ハ、鮭、鱒、鰻、青魚、海鼠、大口魚、鰔、鰯、其他、雜魚、海草多クシテ、有珠、室蘭ヨリハ、海扇、海獸ヲ出タス、礦物ニハ、金、銀、鉛、硫黃アリテ、牛馬、鹿、熊、鷲、羽、類

石、樺、材、香、薑、紫、根、等ナリ、

### 日高國

東ハ、十勝ニ接シ、西ハ、膽振ニ界シ、北ハ、石狩ト山嶺ヲ分チテ、南ハ、大洋ニ面ヒ、沿海ノ地、凡四十六里、沙流、新冠、靜内、三石、浦河、糠似、幌泉ノ七郡アリ、沙流、安寧、登兩岳ハ、國ノ正北ニ聳エ、山脈延キテ南ニ互リ、其十勝ノ境ヲ畫ル者ヲ神居、獵虎、阿茶利、豐似、唐淵、安淵諸岳トス、安淵岳ノ盡クニテ、襟裳岬ト云フ、海中ニ斗出スルコト、三里ニ及テ、危巖暗礁多シ、往時ハ、此岬ヲ以テ、口蝦夷、與蝦夷

ノ界ヲ分テリ、

國中山岳多シト雖、沿海ノ地ハ肥沃ニシテ、處々ニ田畝闢ケ、粟、稗、大豆、蔬菜等多ク、又金銀坑、及牧場アリ、但沙濱一帶、遠々連レルヲ以テ、様似ノ外舟ヲ容ルベキノ港灣無シ、様似ヨリ北ハ襟裳岬ニ至ルマデ、皆險崖絶壁ナルニ由リ、往時ハ舟ヲ以テ、岬端ヲ廻リシガ、今ハ安淵岳ノ麓ヨリ、十勝ノ境ニ達スベキ山道ヲ開ク、其間、險惡最甚シ、是ヲ沙流々越ト云フ、

猿田川ハ源ヲ沙流、安寧登兩岳ヨリ發シ、南流シ

テ海ニ入ル川上ニ、篠平山ノリテ舊源判官ヲ祭レリ、今ハ其祠ヲ沙流ニ移ス、祠下ノ小流ヲ紋別川ト云フ、千重内登岳ヨリ出デ、藻巖岳ニ沿ヒ、南流シテ海ニ入ル、

厚別川ハ沙流、新冠二郡ノ境ヲ分チテ、千重内登岳ト羅岳トノ溪澗ヨリ來リ、美朴川ハ鯤尻岳ヨリ出デ、湍茶利川ハ横岳、及美朴岳ヨリ發シ、ニ利川ハ、愛多佐登岳ヲ源トセリ、其他ノ諸川ハ皆源ヲ神居獵虎等ノ溪澗ヨリ發シ、各南流シテ、海ニ入ル、其中最大ナル者ヲ、浦河、鯨別兩川トス、

新冠ニ源判官ノ城趾アリ天晴ノ日登覽スレバ  
海ヲ隔テ、渡島ノ惠山及陸奥ノ諸山ト相對シ  
風景絶佳ナリ  
物産ハ金銀沙鐵石材厚朴香蕈等ニシテ魚ハ鮭  
鱒青魚大口魚鰻海鼠雜魚ノ類ヲ出ダス又牛馬  
鹿熊海獸鷺羽多く昆布殊ニ佳品ナリ

### 十勝國

東ハ釧路ニ接シ西ハ日高ニ隣シ北ハ北見石狩  
ニ界シテ南ハ海ニ瀕スルコト凡二十里廣尾  
當經中川上川河東河西ノ七郡アリ

十勝岳ハ石狩ノ界ニ跨リテ石狩岳ニ連ル其山  
脈其西南ニ互ル者ハ一折シテ日高ノ境ヲ畫リ  
薩内竿呂諸岳トナル

十勝川ハ全道五大河ノ一ナリ土人ハ稱シテ東  
父川ト云フ其源ヲ十勝岳ヨリ發シ南流シテ竿  
呂女諸志狩別札内等ノ數十流ヲ合セテ中川郡  
ニ至リ釧路ヨリ來ル所ノ年別川ト相會ス其末  
ハ岐レテ兩川トナリ支流ヲ大津ト云フ本流ハ  
浦緹川ヲ合セテ海ニ入ル其流凡五十里兩岸ハ  
率卑濕ノ地ニシテ處々ニ沼澤多シ

減舟川ハ十勝川ノ西ニ在リテ、日高ノ境ヨリ來  
 リ、南流シテ、海ニ注グ、十勝川ノ外ニ亞ギテ、其源  
 遠キ者ハ此川ナリ、兩川ノ間ニ鉾子、宇屯、内勇、當  
 當縁諸川アリテ、皆茂部牛登岳ノ邊ヨリ來リ、海  
 口ニ至リ、猪シテ湖トナル、勇當、當縁兩川ノ間ニ  
 浦彌登岳アリ、其他ノ諸川ハ皆減舟川ト同シク、  
 源ヲ日高ノ境ヨリ發ス、多クハ細流ナリ、獨豊仁  
 獵虎、廣尾三川、較大ナルノミ、  
 國中平野多シト雖、海濱ハ、平沙遠連リ、泊舟ノ地  
 無シ、只廣尾港ノミ東ニ獵虎岬アリ、西ニ芥邊無

伊岬アリテ、其間一灣ヲ  
 成シ、僅ニ小舟ヲ容ルベ  
 シ、岸上ハ、土壤肥沃、草木  
 繁茂セリ、  
 物産ハ、昆布ヲ最トス、鮭、  
 鱒、鰻、青魚、海鼠、海獸等ニ  
 シテ、石炭、牧馬、香蓼、樺材、  
 鹿熊、鷲羽、及鳥頭、附子、細  
 辛、柴胡等ノ藥材ナリ、

釧路國

獵虎岬ヨリ廣尾ヲ望ム





東ハ根室ニ接シ、西ハ十勝ニ界シ、北ハ北見ニ連  
リテ、正南ハ大平洋ニ臨ム、瀕海ノ地、凡五十里、白  
糠定寄、釧路、阿寒、網尻川上、厚岸ノ七郡アリ、  
國中平行ノ地多クシテ、阿寒、釧路兩川ノ邊ハ、皆  
土肥エテ耕スベシ、海岸ハ、奇石怪巖、並ビ時々テ、  
厚岸ノ橋杭石特ニ奇ナリ、厚岸ハ國ノ東ニ在リ、  
釧路ハ、國ノ中央ニアリテ、西ヲ白糠トス、此地、石  
炭ヲ出ダシテ、後志ノ岩内ト共ニ、佳品ヲ以テ稱  
セラル、

國ノ西北ノ隅ニ、磐ユル者ヲ、黎藁岳トス、其東南

ニ、阿寒岳アリ、岳ハ東西ヲ分チテ、東ヲ雄阿寒ト  
云ヒ、西ヲ雌阿寒ト云フ、其間ニ大湖アリ、周廻ニ  
十四里、湖中ニ知宇類、矢々丹、大小ノ四島アリテ、  
知宇類ヲ、最大ナリトス、湖東ニ墳火坑アリ、常ニ  
硫烟ヲ噴ク、温泉其傍ヨリ涌出ス、亦湖水ノ一源  
ナリ、瀑布アリテ、其北ニ懸ル、高三百尋、幅五十尋、  
勢極メテ大ナリ、湖水南流シテ、川トナル、皆阿寒  
ヲ以テ名トシ、海岸ニ至リテ、久摺川ト相會ス、雄  
阿寒岳ノ東ニ、摩周、西別兩岳アリ、其北ヲ、網尻郡  
トス、此見ニ接ス、郡中ノ水、皆北流シテ、網走川ト

ナル、

雄阿寒摩周兩岳ノ間ニ、亦一湖アリ、釧路ト云フ、  
周廻二十餘里、其大阿寒湖ニ亞グ、湖中ニ登宇島  
耶忽兩島アリ、烏耶忽島ハ、墳火山ニシテ、登宇島  
ハ周廻凡一里、崖皆峭絶、舟ヲ艤スベカラス、湖水  
南流シテ、溪澗十數條ヲ合セ、滙シテ二湖トナル、  
小ナル者周廻七里餘、大ナル者十三四里、コレヲ  
當呂湖ト名ヅク、其水一折レテ、西南ニ赴キ、阿寒  
川ト相會シテ海ニ入ル、即久摺川ニシテ、其流凡  
五十里土人稱シテ東母川ト云フ、亦五大河ノ一

ナリ

摩周西別兩岳ノ間ニモ亦一湖アリ、摩周ト云フ  
周廻凡七里餘、清潔ニシテ底ヲ見ス中ニ一危巖  
アリ、神ヲ以テ名ヅク、湖水伏流シテ又發シ西別  
川トナリ、根室ニ入ル、其他ノ川流、雄阿寒岳ノ邊  
ヨリ發シテ海ニ入ル者ヲ諸路呂恩別、釋別ノ諸  
川トス、皆久摺川ノ西ニ在リテ東ニハ、唯邊寒拍  
子一川アリ、南流シテ厚岸ノ灣ニ注ク  
厚岸ハ、海水深ク陸地ニ入りテ、一大灣ヲナシ  
東ヲ變甲布岬トシ、西ヲ仙鳳趾岬トス、本島及

大黒島其口ニ峙チ、以テ風濤ヲ防グベクシテ  
灣ノ奥ニ■亦能手登谷高ノ兩岬相對ル其中  
自一灣ヲナシ灣口ニ牡蠣島アリ支那ノ所謂  
蠔山ニシテ、滿島皆牡蠣殼ナリ、土人採リテ以  
テ食トス、岸上ノ一山ヲ盤羅ト云フ、眺望絶佳  
ナリ此地ハ、蔭振ノ室蘭ト共ニ、東部要樞ノ港  
タルヲ以テ近年海關ヲ設ケ、與地ノ運輸ヲ盛  
督ス、釧路モ亦久摺川ノ口ニ當レリ、故ニ舟船  
常ニ輻湊シテ、街市殷賑ナリ

物産ハ、石炭、黒木、晶、魚、鮭、鰻、青魚、牡蠣、海鼠、海獸

昂布、海草等ニ、テ、鹿、熊、鷲、羽、香、蕈、樅、林、厚、朴、ノ類  
ナリ

### 根室國

南ハ釧路ニ界シ、西北ハ北見ト連山ヲ隔テ、東  
一面ハ海ニ瀕スルコト凡六十里、花咲根室野付  
標津、芽梨ノ五郡ナリ

國小ニシテ全道ノ東極ニ位シ、南ニハ、網沙布岬、  
海中ニ突出スルコト七里餘遙ニ北見ノ知床崎  
ト相對シテ、其間一大灣ヲ成ス、灣ノ中央ニ、野付  
崎アリ、彎曲シテ海ヲ抱キ湖水ノ如シ名ツケテ

恩彌爾久留ト云フ報室港ニ連リテ又一小灣ヲ  
成ス千島ノ國後島ト海ヲ夾ミテ相距ルコト五  
里ニ過キス野付崎ヨリ南ハ釧路ノ境ニ至ルヤ  
テ土地率卑濕ニシテ湖沼多シ野付崎ヨリ北ハ  
此見ノ界ニ至ルマテ岸皆險惡ニシテ危礁怪巖叢  
海中ニ亂立ス但標津一郡ハ較平行ナリ  
第梨郡ハ地勢狹長ニシテ北見ニ界シ七箇山セ  
箇川ノ目アリテ川ハ皆源ヲ其山中ヨリ發シ山  
ハ皆北見ニ跨リ境上ニ屏立ス神尾斜里茶々登  
硫黃嶺内宇布伊諸岳等即七箇山ニシテ其脈延

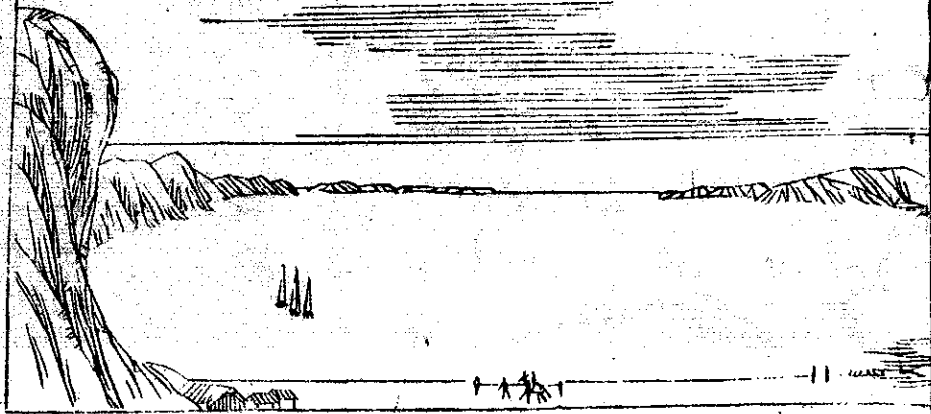
キテ海中ニ突出ス是知床崎ナリ崎ノ中央ニ北  
見ノ界トス郡中ノ水流其大ナル者ヲ宇遠別佐  
伎無伊君彌別トシ此三川ニ標津郡ノ地宇類  
知鄂爾支別及野付郡ノ小絲射川ヲ合セテ七箇  
川ト云フ皆好漁場ナリ

西別川ハ釧路ヨリ來リ東流シテ野付灣ニ入ル  
其南ニ風蓮川アリ亦十勝ヨリ來リ厚牛別川ト  
相會ス是ヲ風蓮湖ト云フ其水流レテ二川トナ  
リ海ニ入ル風蓮湖ノ南ニ又一湖アリ恩掇ト云  
フ周廻凡五里其大風蓮湖ノ半ニ居リ岸上蘆葦

叢ヲ成ス冬時ニ至レバ湖水凍リテ氷上ヲ往來  
スベシ

納沙布岬ハ花咲郡ノ東極ナリ郡ノ南ニ花咲灣  
アリ故ニ名ヅク其東ヲ岩岬トシ其西ヲ鉾子岬  
トス兩岬ノ間一小灣ヲ成ス即チ勝ノ界ナリ海  
上ニハ緩利最緩利二島アリ共ニ周廻二里ニ近  
シ花咲灣ヨリ納沙布岬ニ至ルマテ凡八里其間  
四沼アリ大ナル者ハ周廻凡二里餘其水流レテ  
南北ノ海ニ入ル納沙布岬ノ海上小緒解紋茂  
尻秋呂々勇流水晶悉勃通多羅久志古日等ノ諸

花咲灣圖



島アリテ志古旦島ヲ除  
クノ外大ナル者ハ八里ニ  
至リ小ナル者ハ半里ニ  
過ギズ  
志古旦島ハ周廻三十四  
里其岸多クハ斷崖峭壁  
ニシテ灣ノ舟ヲ容ル  
ニ足ル者大小二十四所  
其最佳ナルヲ間舞ト云  
ハ島ノ西ニアリテ北ヲ

大間戸トシ、東ヲ神野門トス中央ニ鮭部川アリ、  
西流シテ海ニ入ル、川上ノ地率卑濕ナリ、物産ハ  
鮭、鱒、青魚、海鼠、及雜魚、海獸多クシテ、山中ニ異狐  
アリ、其毛色或ハ黄、或ハ黒、或ハ黒白斑ヲ成セリ、  
文政年中、此土人ヲシテ、花咲ニ移住セシメタル  
ニヨリ、空島タルコト久シ、

國中、最泊舟ニ便ナル所ヲ、根室、野付兩港トス、  
野付灣ハ、耶咩乃都伎母都邊、邇伊諸本茂志利  
四島、其口ニ並峙マルヲ以テ、風濤極メテ穩ナ  
リ、小絲射川、及遠擻春別諸川、皆灣内ニ注グ、根

室灣ハ、大黒島其前ニ當リ、亦風濤ヲ防クニ足  
ル、周廻凡九町、灣内ハ水深クシテ、大船ヲ泊ス  
ヘシ、夏秋ノ際、漁事尤盛ナルヲ以テ、商船輻湊  
シ、挽櫓林ノ如シ、沍寒ノ時ニ至ルニ及ヒテハ、  
海水氷ヲ結ヒテ、舟楫通セス、一時繁華ノ地  
ニ變シテ、寂寥ノ郷トナル是ヲ惜ムヘシトス、  
物産ハ、志古且島ヲ除クノ外、毛、亦鮭、鱒、青魚、大口  
魚、海鼠、雜魚、海獸、昆布、鹿角菜等ニシテ、山中ヨリ  
ハ、熊、狐、鶯、香、蕈、樺材、雜木ヲ出タレ、根室、野付兩港  
ニハ、菜蔬多シ、

千島國

振室東北ノ海上ニ斷續セル大小島嶼二十餘ヲ以テ一國トス東南ハ太平洋ニ向ヒ北ハ海ニ臨ミテ西ハ灣中ニ國後島ノ端ヲ容ル國後擇捉振別紗那藥取得撫新知占守ノ八郡アリ國後島ハ周廻凡百六十里其形狹長ニシテ擇捉島ヲ距ルコト僅ニ七里西ノ岬ヲ泊港ト云フ振室ノ野付岬ト相對ス東ノ岬ヲ歌津ト云フ擇捉島ノ減田岬ト相對ス茶々登岳高シ歌津ノ南ニ聳エテ其溪澗ヲ流レテ西北ニ出ル者ハ恩彌別

川ナリ恩彌別川ノ南ニ縹緯峯アリ泊港ノ上火打山アリ瀬關登岳其北ニ聳エ麓ニ唐佛湖アリ周廻頗大ナリ

擇捉島ハ國後島ニ比スルハ較大ニシテ周廻ニ百八十里アリト雖山岳重疊シテ平地少シ西岸ハ港灣出入シ内保振別斜那藥取等ノ好漁場アリ皆泊舟ニ便ナリ内保灣ハ南ノ岬ヲ替白里ト云ヒ北ノ岬ヲ鯤野津ト云フ鯤野津ノ上ニ梓登岳アリ南ハ和都加釋茂井岬ト相對ス其間又大灣ヲ成ス是即振別港ナリ和都加釋茂井岬



亦一大灣ヲ隔テ、散府登岳ト相望ム灣ノ中央  
ヲ斜那港トス岸上ニ本勝湖アリ其水流レテ海  
ニ注ク散布登岳ノ東ニ程越刺牛悅耶殖丹主摩  
諸岳アリ主摩岳ノ東ヲ藥取郡トス郡ノ東北ニ  
ハ茂與呂跡居屋兩岳アリテ相對峙シ茂與呂岳  
特ニ高シニ川アリ茂與呂岳ヨリ發スルヲ茂與  
呂川ト云ヒ跡居屋岳ヨリ出ツルヲ恩稱部主伊  
川ト云ス共ニ北流シテ海ニ注ク跡居屋岳ノ北  
麓ニ一岬アリ高二百丈懸泉其上ヨリ下リテ海  
ニ入ル是ヲ利鬼別瀑布ト云ス海ヲ航スル者見

テ以テ標トス西岸ハ内保灣ヨリ此ニ至ルマデ  
風濤穏ニシテ泊舟ノ地ニ乏シカラズ東岸ハ險  
崖一帯風濤極メテ惡シク漁ニ便ナラザルヲ以  
テ地ニ居民無シ唯年茂井灣ノミ較舟ヲ容ル  
ニ足リ灣上ニ年茂井及偏祁半祁ノ三湖アリテ  
年茂井湖最大ナリ全島ノ山岳悉火脈ニ當リ地  
ニ溫泉多クシテ國後及得撫兩島ノ間ハ冬時ニ  
至ル毎ニ皆氷海トナリ舟楫ヲ通ズルコト能ハ  
ズ得撫島ヨリ茂與呂崎ニ至ルマデ水程凡十五  
里アリ

得撫島ハ一名ヲ獵虎島ト云フ。獵虎ハ海獺ニシテ、得撫ハ即紅罇ナリ。島ニ紅罇及海獺多キヲ以テ名ヅク。擇捉島ヨリ此島ニ航スベキ西岸ノ岬ヨリ茂尻屋ト云フ。其北ニ瀨、瀨、瀑布アリ。温泉巖上ヨリ直下シテ海ニ入ル。島中山岳多ク、其最高キ者ヲ香平山ト云フ。其山脈東北ニ延キテ、瓶和、阿達二岳トナル。阿達岳ノ麓ニ東西二湖アリ。西ヲ鬱彌布湖ト云ヒ、東ヲ阿達湖ト云フ。其水各流レテ海ニ入ル。川ハ瓶和、知布、登良、志別二川較大ナリト雖、其他ハ細流ノミ。全島周廻凡七八十里。

此島ヨリ以北ハ、大小二十餘島斷續シテ魯西亞ノ勘察加ニ至ル。往時ハ魯西亞ノ管轄ニシテ、吉利兒連島ト稱セシガ、明治八年易フルニ樺太島ヲ以テシ、今皆我邦ニ屬ス。其得撫島ニ近キ者ヲ賦辨、登智惠兒、智惠兒保伊二島トシ、コレニ次グヲ、布魯頓島トス。其北ハ、新知島ニシテ、即郡ノ在ル所ナリ。新知島ヨリ祁登伊、牛知、須禮、杼仁波等ノ十餘島ヲ歷テ、占守島ニ至ル。諸島其大ナルコト、得撫島ニ及バズト雖、亦太七十里ニ近キ者アリテ、海獺多ク、異狐、及鷲ヲ産シ、鴻雁ハ四時共ニ

去ラズ

物産ハ、鮭、鱒、及紅樽、鯨、青魚、大口魚、海鼠、海膽、海獺、  
等ニシテ、熊鹿、鷲、玄狐等多シ、又擇捉島ノ昆布、得  
撫島ノ海苔、最奇品ナリ、

琉球國 三郡

琉球ハ、古呼ビテ宇留間島ト云フ、西海道、薩摩國  
ノ南百四十里ノ海中ヨリ起リ、大小島嶼、四十餘  
ヲ合セテ、國ヲ成シ、臺灣島ノ東二十六七里ニ至  
リテ止マル、東南ヲ太平洋トシ、西北ヲ支那海ト  
ス、全國地勢、自分レテ三トナル、北部ハ總ベテ大  
島ト稱シ、南部ハ概シテ先島ト云フ、其中間ニ位  
スルヲ沖繩島ト云フ、即中部ナリ、省アリテ、間切  
ヲ管シ、間切アリテ、村ヲ管ス、間切ハ、中土ノ郷  
如ク、省ハ、中土ノ郡ノ如シ、省三、中山ト云ル、山

ト云ヒ山北ト云フ、是沖繩島ニ在ル者ニシテ、三  
部ヲ併セテ、七十八間切、七百二十一村アリ、

### 北部諸島

今鹿兒島縣ニ屬スト雖、其初ハ、亦琉球ノ地  
タリ、琉球ハ上古ニ、男女二神有リテ、大島ノ  
北嶽ニ降り、男ヲ志仁禮久ト云ヒ、女ヲ阿摩  
美姑ト云フ、三男二女ヲ生ズ、長男ノ孫、世々  
國王タリ、天孫氏ト稱ス、後中土ノ人、源爲朝  
ノ子尊敏、天孫氏ニ代リテ立ツ、是ヲ舜天王  
ト云フ、慶長年中、其數世ノ孫、尚寧王、國ヲ舉

ゲテ、島津氏ニ降ル、島津氏乃中部南部ヲ還  
シテ、獨北部ヲ收ム、是其命ニ重ルマテ、鹿兒  
島縣ニ屬スル所ナリ、風土物産、率中部南部  
ニ同ジ、因リテコレヲ此ニ載ス、

北部諸島、南ハ薩摩國、寶島ヲ距ル、コト、三十五  
里ニシテ、中部諸島ノ北ニ位シ、少シク東ニ偏ス、  
大島、徳島、沖永良部島、加計留、麻島、受島、與論島、喜  
界島等、凡十許島アリテ、大島最大ナリ、因リテ諸  
島ヲ併セテコレヲ大島ト稱ス、  
大島ハ、其大沖繩島ニ亞グテ以テ、或ハ呼ビテ、小

琉球ト云フ、全島長二十一里許、其幅狹キ所ハ二  
三里ニシテ、廣キ所ハ八九里ニ至ル、古ク阿摩美  
島ト稱ス、史ノ奄美國卽是ナリ、島ノ東北ニ阿摩  
美嶽アリ、傳ヘテ云フ、男女二神ノ降リシ所ナリ  
ト、女神其名ヲ阿摩美姑ト云フ、嶽モ亦因リテ以  
テ稱トシ、遂ニ島ニ及ベルナリ、阿摩美嶽ハ、今湯  
灣岳ト稱ス、高二百五十丈ナリ、島中山脈ノ起ル  
所ニシテ、永明、清水、菊花等ノ諸山、南ニ聳エ、其高  
百二十五丈ニ至ル者アリ、其他、疊嶂、巒峰、竝ニ  
テ、瀕海ノ地ハ、北ニ臨ミ、漸平衍ナリ、奈瀨古

見、住用、燒内、山、東、瀨、名、龍郷、大和濱、須垂、赤木、名、渡  
連、實久ノ十三間切アリテ、奈瀨ノ首府トス、島中  
ノ佳港タルヲ以テナリ、港ハ北岸ニ在リニ、笠利  
崎、其東北ニ斗出シ、海水遠ク陸地ニ入サテ、大  
灣ヲ成ク、中ニ深井、龍郷ノ兩港アリ、其間大船數  
十艘ヲ泊スルニ足レリ、南岸ハ、加計、留麻島ト、一  
帶ノ海峡ヲ夾ミテ、其中皆舟ヲ泊スベシ、東西兩  
岸ノ佳港ハ、奈瀨ノ西ニ大和濱アリ、大和濱ヨリ  
水程七里ニシテ、燒内ニ至ル、港口ニハ伊太良島  
アリテ、風濤ヲ禦グベク、一水而ヨリ來リテ、灣内

琉球田開圖



ニ注グ其廣一里一近ク  
 長三里餘以テ大船  
 百餘艘ヲ泊ル其南  
 ヲ西古見港ト云フ亦重  
 艦七八艘ヲ容ルニ足  
 リ東岸ニハ住用港アリ  
 住用川此ニ注グ亦一佳  
 港ナリ川上ニ銅鑛アリ  
 氣候ハ冬暖ニレテ夏涼  
 レク土壤肥沃百物繁生

シノ口稠密ナリ  
 加計留麻島ハ大島ノ南ニ在リ周廻凡十五里餘  
 西南ニハ受島與呂島アリテ其周廻或ハ三里半  
 或ハ四里餘東西ノ二間切ニ屬ス加計留麻島ヨ  
 リ受島ニ至ルマデ其最近キ所ハ僅ニ五町ニ過  
 ギズ受島ヨリ與呂島ニ至ルマデ二十町ノミ  
 喜界島ハ大島ノ笠利間切ヨリ東ニ距ルコト七  
 里ニレテ周廻七里ニ殆シ伊沙志ヲ桶東西目  
 荒本ノ六間切アリ灣泊ハ大島ニ航スベキ港  
 リト雖僅ニ小舟ヲ容ルニ足ルノミ島中ニハ

噴火山アリテ、高八十七丈、其他ハ平地多ク、  
樹木少ク、土人馬糞ヲ焚キテ薪炭ニ易フト云  
喜界、古ハ鬼界ニ作り、西海道、大隅國ノ種子屋久  
及薩摩國ノ寶甌、黒惡石、硫黄等ノ諸島ヲ合セテ、  
或ハ五島ト稱シ、或ハ七島ト稱ス、

徳島ハ、與呂島ノ南ニ在リテ、其間僅ニ一海峡ヲ  
隔ツルノミ、周廻十七里餘、山嶽重疊シテ、西北ニ  
互リ、其高二百丈ニ至ル者アリ、海岸ニハ和歌耶  
井之川、秋徳三港アリト雖、秋徳港ヲ除クノ外ハ、  
或ハ水淺ク、或ハ灣小ニシテ、舟船ヲ容ルニ足

ラズ、漁所ハ、龜津村ニ在リテ、島中ニ龜津、伊仙喜  
念井之川、岡前、兼久ノ六間切アリテ、川流數條源  
ヲ山岳ノ間ヨリ發シ、各流レテ海ニ入ル、其大ナ  
ル者ヲ、足霧神川、阿含川、鹿川トス、然レドモ、コレ  
ヲ中土ノ諸川ニ比スレバ、皆細流ナリ、氣候物産  
率大島ニ類ス、

永良部島ハ、徳島ノ南ニ在リ、凡琉球及其近傍ニ  
三ノ永良部島アリテ、大隅國ニ屬スルヲ、口、永良  
部島ト云ヒ、宮古島ニ屬スルヲ、奥、永良部島ト云  
ス、故ニ此島ハ、呼ビテ沖、永良部島ト云ス、周廻凡



十四里餘、木比留、大城、德時、三間、如戸、神央、  
ハ、大城、岳高ク峙テ、北麓ニ一池アリ、天田、川源  
ヲ山間ヨリ發シテ、東海ニ注ギ、和泊、港ハ其北ニ  
アリ、德、島ノ秋、德、港ヲ距ルコト十八里、水淺ク  
テ、泊舟ニ便ナラズ、

與論、島ハ永良部、島ノ和泊、港ヨリ、東南ニ距ルコ  
ト、十餘里ノ海上ニ在リ、周廻五里餘、岸皆沙礁、遠  
ク連リテ、東北ノ岬ヲ赤岬ト云フ、沙嘴海中ニ斗  
出スルコト、十七八町ニシテ、島ノ西南ニハ、赤佐  
港アリ、亦水淺クシテ、泊舟ニ便ナラス、此ヨリ、沖

繩、島ノ運入、港ニ至ルハ、海路二十里、  
物産ハ、五穀、蔬菜、燒酒、甘蔗、砂糖、蕃薯、蕉實、碗  
花、月、木綿、細布、細土、布、麻布、芭蕉布、草席、山藍、櫻、  
蘇、鐵、佛、桑、野、海棠、野、牡丹、萬年、青、仙、人、掌、樹、桑、鳳、梨、  
島、木、赤、木、黃、木、螺、石、牛、馬、猪、鹿、猿、兔、等ニシテ、鑛、  
ハ、銅ヲ出ダシ、鱗、族ニハ、鮫、鯉、鮒、鰻、鱈、毛、魚、  
魚、銀、鱈、魚、等アリ、又、蜆、蛸、玳、瑁、真、珠、玳、瑁、海、膽、等  
産ス、其中、櫛、ハ、喜、界、島ヲ佳ナリトス、島中ヨリ、硫  
黃、滑、石、雷、斧、石、灰、石ヲ産ス、碗、豆、落、花、生ハ、德、島ヲ  
推ス、諸、島共ニ、砂、糖ノ利ヲ最トス、德、島ト稱スル

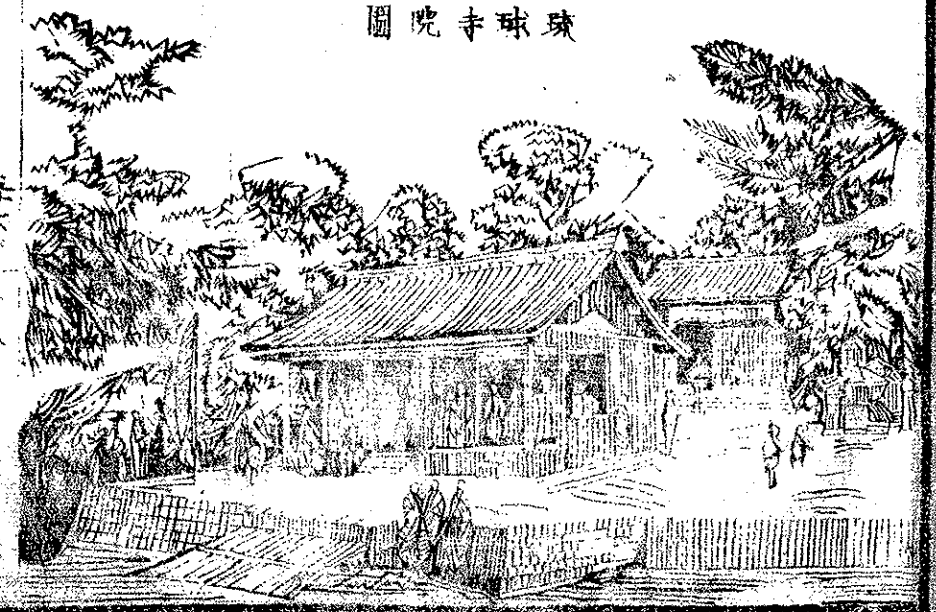
者アリ、大島ト號スル者アリテ大島ハ毒蛇多シ、呼ヒテ波布ト云フ、支那人ノ所謂銀匙倩是ナリ、人咬マルレバ、立トコロニ死ス、又永良部島ニ海蛇アリ、永良部鰻ト云フ、腊製シテ藥トスベシ、

中部諸島

中部諸島ハ、大小二十餘アリ、コレヲ分チテ三部トス、西ヲ討良間諸島ト云ヒ、北ヲ伊平屋諸島ト云フ、中央ハ、即沖繩諸島ニシテ、沖繩島ヲ最大ナリトス、因リテ大琉球ト稱ス、即首府ノ在ル所ナリ、周廻凡七十四里、東北ヨリ長ク延キテ西南ニ

至リ、其形、虬龍ノ水上ニ蜿蜒セルガ如ク、長五十  
六里ニシテ、其濶十里ヨ  
リ十二里ニ至ル、極北ノ  
岬ヲ平登岬ト云ヒ、極南  
ノ岬ヲ喜屋武崎ト云フ、  
西ニハ先春前田、赤丸等  
ノ沙嘴アリ、東ニハ、的々  
勝連等ノ沙嘴アリ、勝連  
ノ沙嘴、海中ニ斗出スル

琉球寺院圖



コト二里餘是沿海ノ地勢ニシテ、全島モ亦分チ  
テ三省トス、中山、山南、山北是ナリ、山北或ハ國頭  
省ト稱ス、島ノ北部ニ在リ、山南或ハ島尻省ト稱  
ス、島ノ南部ニ在リ、其中間ハ即中山ニシテ、較南  
ニ偏ス、或ハ中頭省ト稱ス、中頭省ニハ、西原浦添  
宜野灣中城、北谷、讀谷、山勝連、與那城、越來、美里、具  
志川ノ十一間切アリテ、其他ノ首里、那覇、久米、泊  
四邑ハ、世官子孫ノ住スル所ナルヲ以テ、稱スル  
ニ間切ヲ以テセズ、島尻省ニハ、眞和志、大里、玉城、  
豐見城、小祿、兼城、南風原、高嶺、東風平、佐敷、知念、具

志頭、麻文、眞壁、喜屋武ノ十五間切アリ、國頭省  
ニハ、金武、恩納、名護、久志、羽地、今歸仁、本部、大宜味、  
國頭ノ九間切アリ、三省凡三十五間切、其最大ナ  
ル者ハ、國頭省ナリ、但峯巒起伏シテ、平行ノ地少  
シ、中頭省ヨリ南ハ、コレニ反シ、田野闊々テ、戶口  
多シ、

島中諸山、甚高カラズト雖、其脈延キテ、三省ニ互  
リ、八重頭ハ、島尻省ニ時チ、辨岳ハ、中頭省ニ、聳エ  
恩納、名護、佳楚三岳ハ、國頭省ニ、簇立ス、是ハ五岳  
ト稱ス、五岳中、佳楚岳百四十餘丈アリ、最高ト

ス一名ヲ宇勝岳ト云ス岳ノ南ヲ讀谷山トス北  
ハ即名護岳ナリ、蘭ヲ産ス、恩納岳ハ或ハ佐渡山  
ト稱ス、名護岳ノ南ニ在リテ辨岳ハ首里ハ西ニ  
峙テリ、山上ニ天孫氏ノ女祀々ヲ祀ル其東北ニ  
姑場岳アリ、八重頭ニ連レルハ、周吉山佐高嶺ノ  
諸山ニシテ、高嶺ハ昔時山南王ノ居城セレ所ナ  
リ

川流ハ源ヲ連山ノ間ヨリ發シ、各流レテ海ニ入  
ルト雖、其長率數里ニ過ギズシテ、唯富藏大榮饒  
波三川ノ比較大ナリ、饒波川ハ豐見城間切ノ石

火山ヨリ來リテ、長川ト共ニ那霸江ニ注グ、長川  
ハ源ヲ浦添間切ノ浦添山ヨリ發ス大榮川ハ佳  
楚岳ノ麓ヨリ出テ、西南ニ赴キ、海ニ入ル、其東  
ハ即運天港ナリ、富藏川ハ金武間切ノ金峰山ヨ  
リ發シ、東ニ流レテ、海ニ注グ、此數川中、那霸江特  
ニ大ニシテ、潮水相會スル所ヲ那霸港トス  
那霸港ハ琉球第一ノ埠頭ニシテ、内外二港アリ  
市街凡方半里、二港ノ間ニ位シテ、内ニ面ヒ、外ニ  
負ク、外港ハ陸地分レテ兩岬トナリ、東南ニ斗出  
ス、其間一灣ヲ成シテ、西洋船數艘ヲ泊スベシ、灣

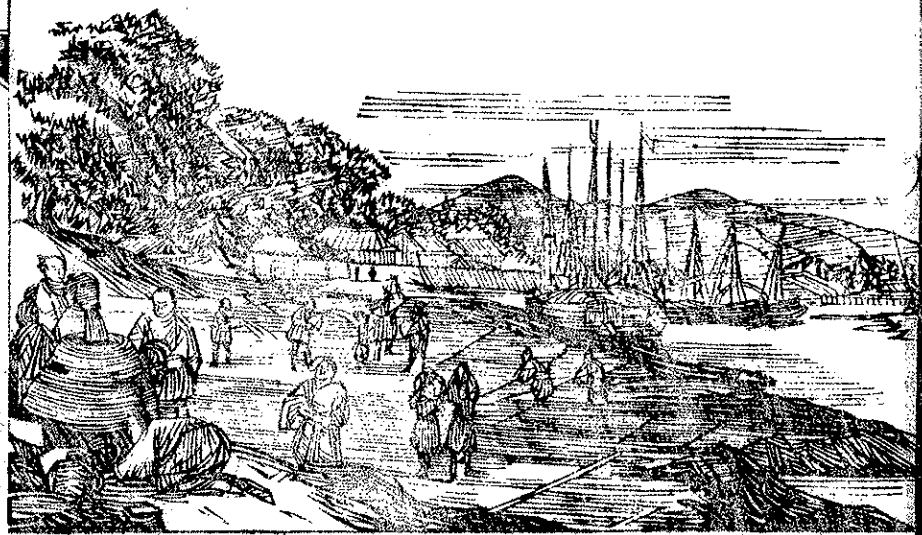
ハ西北直ニ大洋ニ連リ、灣ノ口ニハ、沙礁斷續、自堤ヲ成シテ、風濤ヲ防クニ足ルト雖、出入甚難、沿岸ノ地ニハ、辻山、雪崎、波上諸山アリテ、風景絶佳、是ヲ那霸市街ニ面北トス、市街ニ神祠、佛龕、及清使ノ旅館アリテ、海潮西南ノリ入リ、江水ト共ニ一大湖ヲ成ス、其周圍一里餘、中ニ大小ニ島アリ、小ヲ鶴頭山ト云ヒ、大ヲ奥山ト云フ、奥山ニ寺アリ、海山ノ勝ヲ登覽スベシ、港口ニハ南北ノ兩炮臺アリ、築クニ礪石ヲ以テシ、江ヲ挾ミテ、兩岸ニ對峙ス、江中ニ一巨石アリ、四圍皆鐵板沙

ニシテ、潮來レバ没ス、舟若シ誤リテコレニ觸ルルトギハ必碎久唯炮臺ノ下、中土ノ船三十艘ノ容ル、ニ足レリ、内港ハ深ニ三尋ニ過ギズシテ、外港ハ十七八尋ニ至ル、潮水共ニ透明ナリ、那霸港ニ次ギテ、泊舟ニ便ナルハ、連天港ナリ、港口ニ古宇利、屋嘉ノ二島アリ、屋嘉島ハ、周圍二里ニシテ、古宇利島ハ較小ナリ、其間ノ灣ハ、中土ノ船五六十艘ヲ泊スヘシ

首里ハ、王城ノ在ル所ニシテ、那霸港ツ砲臺ヨリ、東ニ距ルコト僅ニ三里、山ニ據リテ城

ヲ爲ス、廣袤一里ニ充タズ、都門凡皆掲グル、  
 二區字ヲ以テス、中山國門ト云ヒ、歡會府門  
 ト云ヒ、漏刻殿門ト云ヒ、奉神門ト云フ、四周  
 築クニ石壁ヲ以テス、正殿ハ山ノ巔ニ在リ  
 テ殿閣二層、南北八楹、皆支那ノ製ニ倣フ、其  
 他ノ第宅ハ漸下リテ山腹ニ鱗次ニ、柱礎多  
 クシテ、屋梁低ク、繚ラスニ高垣密樹ヲ以テ  
 以王及世子ヲ除クノ外ハ二層ノ樓閣ヲ築  
 ク者無シ、地一颶風多キヲ以テノ故ナリ、街  
 衢ハ道路四達ニテ、城南ニハ一帯ノ石山アリ

支那鹽濱圖



リ、コレヲ崎山ト稱ス、城北ニハ升菴石  
 虎諸山アリテ、地勢  
 漸高久延キテ國頭  
 省ニ連レリ、  
 泊港ハ首里ノ西南海濱  
 ニ在リ、一水ヲ隔テ、久  
 米ト相對ス、其間ニ曬鹽  
 場アリ、久米ハ應永年中  
 支那ノ人三十六姓ヲ移

レ、ヲ以テ、稱シテ唐營ト云フ、那霸ニ屬ス、孔廟  
學校アリテ、其俗尚支那ノ如ク、書ヲ讀ムニモ、本  
音ヲ以テシテ、訓ヲ用井ズ、

今歸仁間切ニ仁與波入江、港アリ、兩岸淺沙遠ク  
連リテ、泊舟ニ便ナラズ、一海峡ヲ隔テ、水無瀨  
底ニ島アリ、瀨底島ハ、周廻一里餘ニシテ水無島  
ハ、特ニ小ナリ、二島共ニ今歸仁間切ニ屬シテ、勝  
連間切ニハ屬島五アリ、津堅巴麻、平安座、宮城、伊  
計是ナリ、其中津堅島最大ニシテ北ニ久高島アリ、  
知念間切ニ屬ス、皆周廻三里許、是即沖繩諸島

ナリ、

計羅摩島ハ、那霸港ノ西ニ在リ、支那人ハ、呼ビテ  
東馬齒山ト云フ、周廻凡三里屬島十餘ニシテ、東  
ニ在ルヲ、前計羅摩島トス、西ニ在ルヲ、座間味島  
トス、皆周廻二十許、支那人ハコレヲ西馬齒山ト  
云フ、東西ニ二島アリ、渡嘉敷、座間味ノ二間切ニ  
分ツ、赤島ハ、西島ノ西南ニ在リ、周廻凡一里半、其  
他ノ諸島ハ、小ニシテ居民無シ、  
姑米島ハ、又久米島ニ作ル、即古ノ球美島ナリ、周  
廻凡七里ニ殆シ、中城、金城ノ二間切アリ、金城山

ハ、高百二十丈アリ、故ヲ以テ、支那ノ船、琉球ニ赴  
ク者、必準ヲ此山ニ取ル、國人、舟船往來ノ爲ニ峰  
臺ヲ置キ、烟ヲ舉ゲテ、以テ針路ニ便ニス、島ノ西  
ノ岬ヲ、半彌濱ト云フ、東ハ一條ノ沙線、岐レテ兩  
岬トナリ、海水其中ニ入リテ、一灣ヲ成ス、灣ノ口  
ニ沙礁アリ、其端ヲ小神崎ト云フ、北ニ、町屋入江  
アリ、水浅クレテ舟ヲ容ルベカラズ、南ニ金城港  
アリ、中土ノ大船四五艘ヲ泊スヘシ、那覇港ヲ距  
ルコト四十八里アリ

戸無島ハ、天曾那島ト共ニ姑米島ノ北ニ在リ、二

島相距ルコト一里ニシテ、天曾那島ニハ、人家無  
シ、戸無島ハ、周廻一里餘、其西北ニ、粟島アリ、或ハ  
粟國島ト稱ス、周廻二里餘、戸無島ト相距ルコト  
八里ナリ、

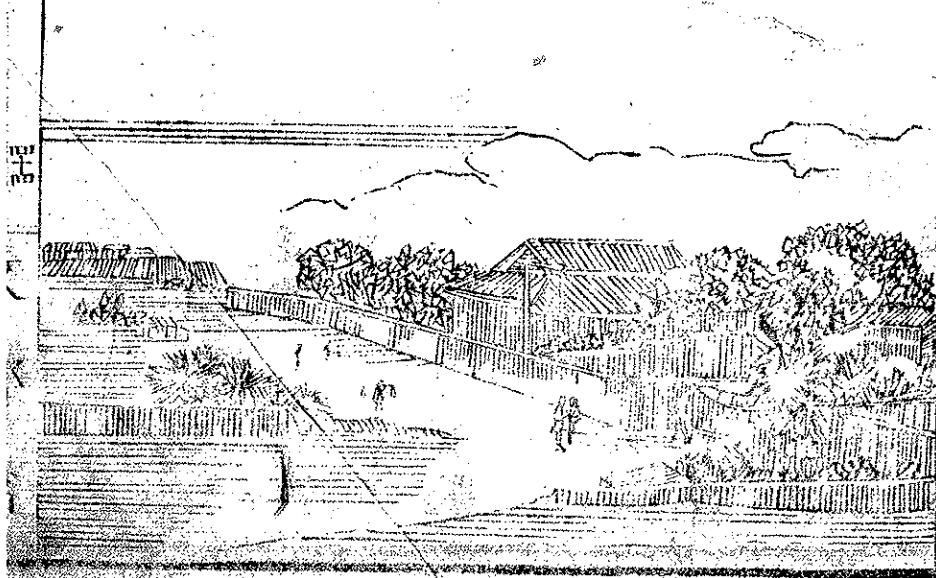
伊惠島ハ、國頭省ノ西、三里ノ海上ニ在リ、周廻凡  
四里七町ニシテ、平沙遠ク、岸ヲ繞リ、石山其中ニ  
峙ツ、高五十六丈アリ、山下ノ村ヲ、伊江城ト云フ、  
稻田多ク、又黍、稷、豆、麥ヲ産ス、北ニ、伊是那島アリ、  
高四十丈、周廻二里半、南北ニ、二島アリ、カクレニ  
屬ス、南ヲ柳葉ト云フ、北ヲ具志川ト云フ、皆小一



シテ、人家無し、具志川島ノ東北ニ、乃保島アリ、  
 惠平屋島ニ屬ス、惠平屋島ハ支那人コレヲ葉壁  
 山ト稱ス、高一百丈、周廻五里ニ殆シ、葉壁山ヨリ  
 五十四里ノ北ニ、鳥島アリ、島ニ異鳥多キノ以テ  
 名ツク、周廻一里ニ足ラズ、或ハ黒島ト稱ス、支那  
 人ハ呼ビテ硫黃山ト云フ、泊ニ屬ス、高五十四丈  
 アリ、噴火山ニシテ草木生ビズ、地ニ温泉アリ、硫  
 黃ヲ採ルノ家、四十餘戸アリ、沖繩島ヨリ米ヲ食  
 リテ、コレヲ養フ、島ノ傍ニ、灰堆山、尤家埠、移山奥  
 ノ小嶼アリ、

物産ハ、鳥島、硫黃、惠平  
 屋島ノ礪石、久高島ノ海  
 帶菜、佳蘇魚、計羅摩島ノ  
 海松、海柏、沖繩島ノ鐵石  
 炭、硫黃、硯材、磨石、石灰石  
 具志頭間切、蓄蘇ナリ、  
 蓄蘇ハ、松露ニシテ、草木  
 ハ、前草、防風、山丹、名護  
 蘭、火鳳、海苔、石花菜、鷓胡  
 菜、鹿角菜、及檜柏、樟、榕、楓

琉球人家人圖



榴、橙、橘、枇杷、油樹、月橘等ナリ、竹其類最多シ、苦竹、  
烏竹、方竹、簾竹、撥竹、虎斑竹、觀音竹アリ、其他、物  
産、率北部ニ同シ、又紅酒、泡盛、鹽豚、朱漆器  
等、出ダス、

南部諸島

南部諸島ハ、中部ノ西南、九十里ノ海上ニ在リ、  
臺灣島ノ距ルコト、二十五六里ニ過ズ、大小島  
嶼、凡二十併ヒテ、コレヲ先島ト稱ス、其中最大ナ  
ルハ宮古、石垣、入表、三島ナリ、入表島ハ、西ニ位  
シ、宮古島ハ、東ニ位シテ、石垣島ハ、其中間ニ在リ

宮古島ハ丈那人コレヲ太平山ト稱ス、或ハ麻姑  
山一作迷古ト云フ、西洋人ハ呼ヒテ摩志古島ト  
ス、蓋麻姑山ヲ訛ハナリ、全島周廻十一里餘土  
壤肥沃シテ物産蕃殖ス、於呂加雁股下地平良  
ノ四間切アリ、筑山高ク島中ニ聳ニテ上ニ巽於  
亭アリ、地勢稍三稜狀ヲ成シ、西北ノ端長ク海  
中ニ斗出シ、分レテ兩岐トナリ、右ヲ迫門岬ト云  
ヒ左ヲ費鹽那岬ト云フ、沿海四周沙線ニシテ其  
舟ヲ容ルヘヤ所ハ唯針水港ノミ、港ハ永良部島  
ト一海峡ヲ隔テハ相距ルコト一里餘ニ過キス

永良部島ハ即興永良部島ナリ西ニ水間島アリ  
テ南ニ下地島アリ下地島ヨリ更ニ東南ノ海中  
ニ在ル者ヲ太良末水納ノ二島トス水納島ノ東  
北ニ沙礁アリ東西一里半ニシテ南北五里餘コ  
ハヲ八重千瀬ト稱ス八重千瀬ト迫門岬ノ間ニ  
伊計摩島アリテ伊計摩島ノ西南ニ大高見島アリ  
諸島周廻率一二里ニ止マリテ太良末島及興  
永良部島ハ四里餘アリ是皆宮古島ニ屬スル者  
ナリ

石垣島ハ宮古島ノ西ニ在リ一名ヲ北木山ト云

ヒ又八重山ト稱ス蓋史ノ所謂信覺島ナリ周廻  
凡ト六里半宮良石垣河平大濱ノ四間切アリ於  
茂登嶽島ノ西南ニ聳エテ高百六十丈アリ其山  
脈延キテ北ニ互リ平窪崎ニ至リテ極レリ平窪  
崎ノ南五里餘ニシテ海水東北ヨリ陸地ニ入り  
一灣ヲ成スヲ河平港トス中土ノ大船ニ三十艘  
ヲ泊スヘシ是島ノ西岸ニ在ル者ニシテ南ニハ  
御崎尾神アリ水浅クシテ大船ヲ容ルヘカラス  
沿海ノ地率岬灣出入スルコト一ナラス太平山  
ニ比スレハ氣候更ニ暖ニシテ土壤モ亦肥エタ

リ屬島ハ皆其西南ニ在リ武富島ハ周廻二里ニ  
近ク黒島ハ高百二十丈ニシテ西ニ上離下離ノ  
二小島アリ波照間島ハ黒島ト共ニ周廻三里餘  
其間相距ルコト其五六里是等ノ諸島ヲ併セテ  
八重山ト稱ス

入表島ハ八重山ノ西ニ在リ一名ヲ姑彌島ト云  
フ入トハ深奥ノ所ヲ稱スル方言ニシテ表ハ即  
於茂登ナリ此島於茂登嶽ノ奥ニ在ルヲ以テ名  
ツク或ハ稱シテ西表島ト云フ周廻凡十五里入  
表古見ノ二間切アリ東岸ニハ古見港アリテ上

離下離ノ二島ト相對シ、黒島ヲ距ルコト僅ニ二  
里餘北岸ニハ比計川村港アリテ其北ニ鵜間島  
アリ周廻二十町餘古見間切ニ屬ス南岸ニハ鹿  
川港アリテ西岸ノ越良港ト相表裏ス越良港ハ  
曾野南ノ兩岬南北ニ對峙シ海水其中ニ入リテ  
一大灣ヲ成シ灣口ニ内離外離ヲ二小島アリ越  
良港ノ北ニ浦内港アリ諸港皆水浅クテ泊舟  
ニ便ナラズ全島氣候物産率石垣島ニ類シテ屬  
島ハ東ニ小濱島アリ周廻凡三里加山島アリテ  
ニレニ附ス西南ニ新城島アリテ別ニ與那國島

アリ、周廻五里餘、高七十丈、曾奈比村、港ヲ距ルコ  
ト凡四十八里餘、臺灣島ヨリハ、二十五六里ニ過  
ギズ、海岸四周、皆砂礁遠ク連リ、西ニ鳥竹村アリ、  
南ニ鬚川村アリテ、北ヲ宗納村トス、村ニ南太津  
口、港アリ、潮満ツル時ハ、小舟ヲ容ルベシ、其東南  
ノ洋中ニ沖神島アリ、一座ノ巨巖、波上ニ特起ス  
ルノミ、

物産ハ、五穀ヲ最トシテ、宮古、石垣兩島、多ク米ヲ  
出ダス、細上布、綿布、麻布、芭蕉布、草席、紅酒、特ニ著  
ル、紅酒ハ、宮古島ヨリ産スルヲ、太平酒ト云ヒ、石

垣島ヨリ産スルヲ、密林酒ト云フ、年々米ト共  
コレヲ沖繩島ニ輸ス、牛、馬、珊瑚、瑤瑁、海參、海石類  
ニシテ、西表、蘭風、蘭モ亦名アリ、

日本地誌略卷之四終

大尾

和漢西洋書籍

并文部省翻刻書類

捌

大政心齋橋通北久太郎

柳原喜兵衛

小島尚賢子明